

家庭でスマホ・ケータイのルールを作しましょう！

ルールを決める際は家庭でよく話し合い、保護者が一方的に決めることのないようにしましょう。



わが家のスマホ・ケータイルール例

つか じかん 使う時間

- ・登校する前には使用しない。
- ・使用できる時間は朝7時から夜9（10）時まで。
- ・動画やゲームは平日30分、休日1時間まで。
- ・食事の時間はさわらない。
- ・友達とのやり取り（SNS等）は午後8時半まで。
- ・夜9（10）時以降はロックをかける。
- ・運動や勉強をした時間分だけ使用できる。等

つか かしら 使う場所

- ・話し合って決めた場所（リビングなど）で使う。
- ・家族が見ている場所で使う。
- ・トイレやふろ場、自分の部屋では使わない。
- ・病院など使ってはいけない場所で使わない。
- ・他の人の迷惑にならない場所で使う。
- ・暗いところで使わない。等



つか かた 使い方

- ・休憩時間をとるとともに、画面から目を離して使用する。
- ・歩きながらや、自転車に乗りながらなどの使用はしない。
- ・スマホなどを持っていない人が仲間外れにならないように気づかいをする。
- ・フィルタリングなどの設定を勝手に変えない。
- ・家庭で決めたルールをよく遊ぶ友達にも知らせ、お互いの家庭のルールを理解し尊重する。
- ・自分や友達の写真など個人情報を SNS などに載せない。
- ・知らない相手と SNS で繋がったりやり取りしたりしない。
- ・ネットや SNS で他人の悪口を言わない。等

宇都宮市の小中学生が、実際に家庭で決めているルールや、スマホなどを安心・安全に使うために大切なルールについて考えてくれたものをのせました。家庭でルールを作る際の参考にしてください。家庭で作ったルールはリーフレットの表紙に書いて、家族のみんなが見える場所に貼っておこうね。



上のQRコードから更にたくさんのルールの例が見られます

宇都宮市では、ICT等の新技術をあらゆる分野で活用し、子供から高齢者まで、だれもが豊かで便利に安心して暮らすことができる「スーパー・スマートシティ」の実現を目指しています。



子供たちが安心・安全にICTを活用するためにこんな取組をしています。

スマホ・ケータイやネットを通じたトラブルの未然防止のため「ネットいじめ等パトロール・相談事業」や「親学出前講座」を実施しています。

市では「ネットいじめ等パトロール・相談事業」を実施し、スマホなどから相談・通報できる「相談窓口ホームページ」を開設するとともに、ネット上の不適切な書き込み等の検索や削除依頼等を行うなど、ネットやSNSでのトラブル等の早期発見・早期対応に努めています。

また、市内の小中学校では、学年段階に応じて、専門家等による、児童生徒、保護者を対象とした出前講座を実施し、スマホ・ケータイ等の安全な使用について啓発しています。



「宇都宮市情報モラル教育年間指導計画」をもとに小・中9年間を見通した系統的な情報モラル教育を行っています。

進展する情報社会の中で、子供たちが安全に生活するため、危険回避の方法の理解やセキュリティの知識・技術、健康への意識を高めるとともに、情報社会における正しい判断や望ましい態度を育てるため、市独自に作成した、「宇都宮市情報モラル教育年間指導計画」をもとに、発達段階に応じた系統的な指導を行っています。

